

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士専攻科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	生体機能代行装置学実習Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	臨床工学実習室
担 当 教 員	新井 篤史	実務経験と その関連資格	島根大学医学部附属病院にて臨床工学技士として従事			
《授業科目における学習内容》						
呼吸療法装置の適切な操作と保守点検ができるように、原理・構成・点検方法を学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 + レポートにて総合的に判定する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床工学講座 呼吸療法装置学、その他配布資料						
《授業外における学習方法》						
2年次後期にて行う生体機能代行装置学Ⅲにおいて使用した教材の見直しや1年次の形態機能学・生理学等の見直しを行う						
《履修に当たっての留意点》						
生体機能蛇行装置学Ⅲの復習を行い、予習をもって実習に望むこと						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	生体機能代行装置Ⅲの 講義ノートを理解しておくこと	
		各コマに おける 授業予定	機能別呼吸療法について ①			
第2回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を 理解しておくこと	
		各コマに おける 授業予定	機能別呼吸療法について ②			
第3回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を 理解しておくこと	
		各コマに おける 授業予定	機能別呼吸療法について ③			
第4回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	機能別呼吸療法について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を 理解しておくこと	
		各コマに おける 授業予定	機能別呼吸療法について ④			
第5回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	病態による呼吸モードの理解し、実習でのレポートの作成法が 説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を 理解しておくこと	
		各コマに おける 授業予定	病態による呼吸モードの理解			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ①		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	参考資料 臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ②		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ③		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ④		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑤		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑥		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑦		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	各モードの設定の意味と波形を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	病態による呼吸モード ⑧		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の内部構造を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の内部構造 ①		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の内部構造を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の内部構造 ②		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の内部構造を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の内部構造 ③		
第17回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の内部構造を理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の内部構造 ④		
第18回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	前回の講義実習内容を理解しておくこと
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器に関わる医療設備 ①		
第19回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器に関わる医療設備 ②		
第20回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器に関わる医療設備 ③		
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器に関わる医療設備 ④		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の安全管理 ①		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の安全管理 ②		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の安全管理 ③		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器に関わる医療設備について理解し説明できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の安全管理 ④		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)が理解でき点検表が作成できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	レポートの作成が出来ること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)が理解でき点検表が作成できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	点検表が作成できていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)が理解でき点検表が作成できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	点検表が作成できていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)が理解でき点検表が作成できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	点検表が作成できていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)が理解でき点検表が作成できる	臨床工学講座 呼吸療法装置学	点検表が作成できていること
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器の点検(使用前・使用中・使用后・使用物品)		